北九州工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	専攻科特論VIII

科目基礎情報

科目番号	0004	科目区分	専門 / 選択
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	生産デザイン工学専攻	対象学年	専1
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材	適宜、担当講師・教員より紹介される		
担当教員	加島 篤,秋本 高明,松嶋 茂憲		

到達目標

１．情報工学を含む電気電子工学系の最先端のモノづくりについて理解できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	情報工学を含む電気電子工学系の最先端のモノづくりについて理解すると共に応用できる。	情報工学を含む電気電子工学系の最先端のモノづくりについて理解している。	情報工学を含む電気電子工学系の最先端のモノづくりについて理解していない。
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SB① 共通基礎知識を用いて、専攻分野における設計・製作・評価・改良など生産に関わる専門工学の基礎を理解できる。
専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SD① 専攻分野における専門工学の基礎に関する知識と基礎技術を総合し、応用できる。
専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SD② 専攻分野の専門性に加え、他分野の知識も学習し、幅広い視野から問題点を把握できる。
専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SE② 実験・実習・調査・研究内容について、日本語で論理的に記述し、報告・討論できる。
専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SF② 工業技術と社会・環境との関わりを理解し、社会・環境への効果と影響を説明できる。

教育方法等

概要	本講義では、オムニバス方式で情報工学を含む電気電子工学系の最先端のモノづくりについて講義を行う。基礎的事項とともに、注目される新技術や社会動向を踏まえて、これらの技術について深く学ぶ。なお、本授業は他高専あるいは本校の専攻科で開催されるサマーレクチャーなどで学修した結果、その成果が１単位に相当すると認められる場合には、専攻科特論VIIIを学修したものとし、１単位を認定する。読み替えの判定は、専攻科委員会で行われる。開講時期は、開催に先立って通知される。
授業の進め方・方法	これまでの実績について記す。公益財団法人北九州産業学術推進機構の半導体・エレクトロニクス技術センターが開講する「ひびきの半導体アカデミー」を受講し、専攻科特論の単位として認定した。この講義では、最先端の半導体技術について企業技術者が講義及び実習指導を行い、受講後は講義・実習についてレポート提出を課した。
注意点	

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		2週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		3週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		4週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		5週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		6週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		7週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		8週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
	2ndQ	9週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		10週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		11週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		12週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		13週	電気電子工学分野または情報工学分野のモノづくり	電気電子工学系または情報工学系の最先端のモノづくりについて理解する。
		14週	レポート等の作成	学んだ事項を復習しレポート等にまとめる。
		15週	レポート等の作成	学んだ事項を復習しレポート等にまとめる。
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		

		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	演習問題やレポート等	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0